



学校だより

平成30年1月31日
横浜市立豊田小学校
2月号

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

「感謝」

副校長 花本 敏夫

まだまだ寒い日が続きますが、様々な植物の芽吹きもあり、春に向かって確実に日々が進んでいるのだと実感します。

今年度、私は豊田小学校に赴任してきましたが、今日まであっという間でした。そんなに月日が経った実感もありません。でも、4月に出会った子どもたちの大いなる成長の姿を目の当たりにすると、「やはり、月日は流れていったのだな」と思います。

4月から今日までを振り返ったとき、私自身、多くの人に支えられて、今日まで過ごしてきました。きっと子どもたちも同じだと思います。

子どもたちの中には、体調が悪くときに、優しく看病してもらい元気になれた子もいるでしょう。悩み事を打ち明けた時、味方になって寄り添ってくれる人がいたおかげで、悩みを乗り越えられた子もいるでしょう。勉強で分からない問題があったときに、アドバイスをもらって頑張れた子もいるでしょう。

このように多くの人に支えられているということに認識することが、とても大切なことだと思います。

さらに、自分自身が気づかないところでも多くの人に支えられています。花壇にきれいな花が咲いているのは当たり前ではありません。必要なものが必要なときに準備されているのは当たり前ではありません。安全に登下校できるのは当たり前ではありません。このように、冷静に周りを見渡すと、気づかないところで、たくさんの支えがあります。

私自身も、気づかないところで、驚くほど多くの人に支えられているのだと思います。

そこで大切なのは、「支えてくださる人に感謝する」ということだと思います。そして、支えてくれる人がいるという安心感が、力強く何事にも負けずに生き抜く力につながっていくのではないのでしょうか。

実際、私自身の経験を申し上げると、感謝ができないときというのは、不平や不満がたまりやすくなります。「こんなに頑張っているのに報われない」「誰も自分のことを評価してくれない」などと考えるとき、それはもしかすると、感謝の気持ちを忘れているときかもしれません。

反対に、感謝の気持ちに溢れて一日一日を過ごせば、きっと充実した日々を積み重ねていくことができます。

「感謝したい人がいるかと問われて、何人の人の顔が思い浮かぶか」そういうことを自分に問うてみたときに、多くの人々の顔が思い浮かぶ人は、きっと幸せな人だと思います。

豊田小学校の子どもたちも感謝の気持ちを豊かにもてる子どもたちに育ててほしいと願っています。

最後にこの文章を読んでもらった方に**感謝**。